

平成22年度 サンプル工事

総 監 督 員	括 員	主 監 督 員	任 員	監 督 員	主 技 術 任 者

舗装工 出来形管理図表

品質管理図表

種 目

基準高EL1, 厚さt2, 深さh2

基準高EL2, 厚さt3, 深さh3

基準高EL3, 幅B

厚さt1, 深さh1

事業所

支所

請負会社名 ワイズ建設

- 注)
1. 出来形(品質)管理図表は、本表紙様式により、工種ごとに綴るものとする。ただし、小規模工事については、監督職員の承認を得て、全工種分を一括綴りとするができる。
 2. 種目は、基準高、厚さ、幅等と記入する。

様式 2-2

度 数 表

主 任 監督員	監督員	主 任 技術者

工 事 名 サンプル工事

工 種 名 舗装工

平成23年09月22日 現 在

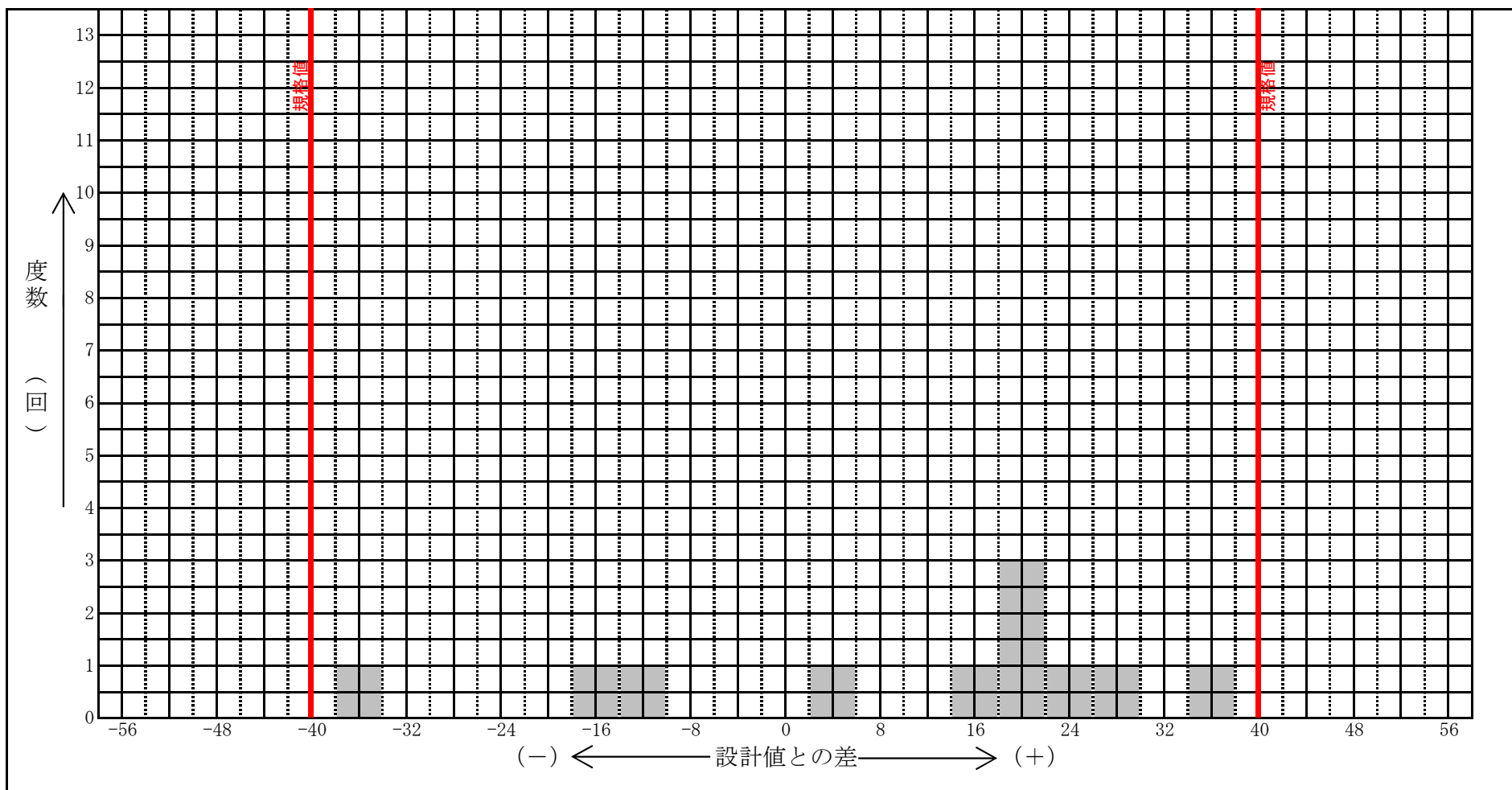
基準高 EL1

-40～+40 (-20～+20) mm

請負会社名 ワイズ建設

測 定 者 ワイズ太郎

印



測定結果一覧表

主 監 督 員	主 任 員	主 技 術 者

工 事 名 サンプル工事

請負会社名 ワイズ建設

 舗装工(基準高(EL1))、舗装工(基準高
工 種 名 (EL2))

測 定 者 ワイズ太郎

印

管理基準値 A		規格値 B		測 定 単 位
20	-20	40	-40	mm

管理基準値 A		規格値 B		測 定 単 位
20	-20	40	-40	mm

番号	月 日	測点	設 計 値 C	実 測 値 D	設 計 値 と の 差 E=D-C	管理基準 値との差 F= A - E
	2010/08/01	No. 0	100.000	99.990	-0.010	0.010
	2010/08/02	No. 1	110.000	110.020	0.020	±0.000
	2010/08/02	No. 2	120.000	120.035	0.035	-0.015
	2010/08/03	No. 3	130.000	129.965	-0.035	-0.015
	2010/08/03	No. 4	140.000	139.985	-0.015	0.005
	2010/08/04	No. 5	150.000	150.020	0.020	±0.000
	2010/08/04	No. 6	160.000	160.025	0.025	-0.005
	2010/08/05	No. 7	170.000	170.020	0.020	±0.000
	2010/08/05	No. 8	180.000	180.030	0.030	-0.010
	2010/08/06	No. 9	190.000	190.015	0.015	0.005
	2010/08/09	No. 10	200.000	200.005	0.005	0.015

番号	月 日	測点	設 計 値 C	実 測 値 D	設 計 値 と の 差 E=D-C	管理基準 値との差 F= A - E
	2010/08/01	No. 0	100.000	99.990	-0.010	0.010
	2010/08/02	No. 1	110.000	110.020	0.020	±0.000
	2010/08/02	No. 2	120.000	120.035	0.035	-0.015
	2010/08/03	No. 3	130.000	129.965	-0.035	-0.015
	2010/08/03	No. 4	140.000	139.985	-0.015	0.005
	2010/08/04	No. 5	150.000	150.020	0.020	±0.000
	2010/08/04	No. 6	160.000	160.025	0.025	-0.005
	2010/08/05	No. 7	170.000	170.020	0.020	±0.000
	2010/08/05	No. 8	180.000	180.030	0.030	-0.010
	2010/08/06	No. 9	190.000	190.015	0.015	0.005
	2010/08/09	No. 10	200.000	200.005	0.005	0.015

記入事項

1. 「工種名」は、掘削(基準高(V))、フレーム(厚さ(T))、橋台工(中心線のズレ(e))等と記入する。
2. 「番号」の欄は、施工順位を記入し、「測点」の欄は当該測点番号を記入する。
3. 「月日」の欄は、測定年月日を記入する。
4. Fを算出する|A|値は、E>0の場合は+側の値を、E≤0の場合は-側の値を用いる。また、|A|値が+側か-側の片方、若しくは両方になく場合は、その符号側はF=|E|とする。